

「全力平中」 夢を語り 夢を追う

平戸市立平戸中学校
令和6年1月22日【学校だより】
文責 木寺 剛

「爽やかな3年生として笑顔で卒業するために」

令和6年（3学期）が始まり2週間が過ぎ、子どもたちは、元気に学校生活を送っています。始業式では、各学年を代表し、1年生吉浦凜さん、2年生小濱大地君、3年生藤原瑠真君が新学期の抱負を述べました。1年生の吉浦凜さんは、部活動と勉強を頑張りたい、勉強では、特に数学を頑張りたいと抱負を述べました。2年生の小濱大地君は、学習面では、先生の話をしっかり聞くこと、生活面では、みんなで協力していくことについて抱負を述べ、最後にさらに良くしていきたいこととして、トイレの使い方、時間を意識した行動、休み時間の過ごし方を良くしていきたいと締めくくりました。3年生の藤原瑠真君は、「爽やかな3年生として、笑顔で卒業するために」と題して、一つ目に、計画的に真剣に学習すること。二つ目に、残り少ない中学校生活を大切に過ごすこと。三つ目に、礼儀正しくすることの三つの目標を述べました。そして、最後に、これから、少しでも1・2年生の皆さんのお手本となるように、爽やかに生活し、笑顔で卒業したいと力強く話をしました。各学年代表の素晴らしい抱負を聞き、気持ちよく3学期をスタートすることができました。

私たち教職員も身が引き締まる思いで聞かせてもらいました。職員一同、力を合わせ子どもたちのために頑張りますので今年もよろしくお願いします。



生徒会スタート 「決起 一人一人が輝く学校」

始業式後に生徒会役員引継ぎ式が行われました。前生徒会長の山口葉奈さんから新生徒会長の新吉屋元太君に引き継がれました。新吉屋生徒会長は「**決起 一人一人が輝く学校**」にしたいと全校生徒に話をしました。目標達成のために全校生徒で協力し素晴らしい平戸中学校になることを願っています。



目標達成のために全校生徒で協力し素晴らしい平戸中学校になることを願っています。

※今年は、新年早々多くの方が犠牲となる能登半島地震が起き、今現在捜索活動並びに復旧活動行われています。一日も早い復興・復旧を願っています。そこで、平戸中学校生徒会が自分たちにも何かできることはないかということで、募金活動を行うことになりました。期間は1月30日（火）～2月1日（木）です。集まった募金は、平戸市役所を通じ日本赤十字社へ振込みます。このことについて、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。